

令和 7 年 3 月 25 日

大阪市総務局長 吉村 公秀 様

大阪市外郭団体評価委員会

委員長 堀野 桂子

答申書

令和 7 年 3 月 18 日付け大総務第 134 号により諮問のありました件について、次のとおり
答申いたします。

記

諮問のあった社会福祉法人大阪社会医療センター（以下「本件団体」という。）に係る中期目標の内容については、妥当なものと認められる。

なお、中期目標の期間において収入確保及び経費削減により財務内容の改善に取り組むとされており、所管所属の説明によると、収入については令和 6 年度下半期の実績を上回る高い目標を設定していることに加え、経費については様々な削減の目標を掲げているが、人件費及び物価の上昇傾向が続くと見込まれる中、これらの目標達成には相当の困難が伴うものと考えられる。しかしながら、本件団体の現在の厳しい資金状況を踏まえると、一層の努力によりこれらの目標を達成し、着実に財務内容を改善することが不可欠である。

したがって、所管所属である福祉局においては、本件団体の厳しい財務状況を踏まえ、収入確保及び経費削減の取組と成果を厳密にモニタリングし、資金不足を来すことなく経営改善が着実に推進されるよう監理されたい。